

# 履 歴 書

2017 年 4 月 17 日現在

ふりがな りゅ すん じん		
氏 名 柳 昇 鎮		
1989 年 4 月 17 日生 (満 29 歳)		※ <input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女
ふりがな 102-301、どなん-どん ひるとつぷびら、ありらん-ろ 5、そんぶつ-く、そ うる、かんこく		電話 / E-mail
〒 (02826) 102-301, Donam-dong Hilltop Villa, Arirang-ro 5, Seongbuk-ku, Seoul, South Korea		+8210-3855-7652 <a href="mailto:rs.j8910@naver.com">rs.j8910@naver.com</a>
年	月	学歴・職歴 (各別にまとめて書く)
		学歴
2010 年	2 月	昌原中央 高等学校 卒業
2010 年	3 月	成均館大学校 経済学科 入学
2011 年	9 月	休学 (韓国陸軍 入隊の理由)
2013 年	9 月	復学 (韓国陸軍 轉役の理由)
2014 年	3 月	会社勤務のため、休学
2014 年	9 月	業務に必要な経営知識のため、復学
2018 年	8 月	成均館大学校 経済学科 卒業見込み ※経営学科複数専攻
		以上
		職歴
2011 年	12 月	韓国陸軍 入隊
2013 年	9 月	韓国陸軍 轉役
2014 年	7 月	株式会社 DO Corporation 入社
2015 年	3 月	株式会社 DO Corporation 退社
2017 年	2 月	現代自動車株式会社 国内営業本部インターン 開始
2017 年	3 月	現代自動車株式会社 国内営業本部インターン 終了
		以上

年	月	免許・資格		機関
2010 年	9 月	運転免許 1 種普通		ソウル地方警察廳発行
言語		資格名	点数・級	取得日
日本語		JLPT	JLPT N 1	2017-12
		その他		
英語		TOEIC	885 点	2017-02
		TOEIC SPEAKING	160 点 (Level 7)	2016-08

#### 大学学業

- ・専攻：経済学、 複数専攻：経営学（総 130 単位）
  - 専攻科目 75 単位受講(GPA: 3.95/4.5)
- ・その他受業
  - 外国人と交流に興味があり国際夏季学期(ISS)授業を受講(2010-2015)
  - モバイル基盤ウェブ・アプリケーション開発者養成過程受講(2018)

#### 課外活動

- ・株式会社 D0 Corporation プロジェクトリーダー
  - 2014年7月～2015年3月、スマートメディア事業の実務管理責任者
  - 主な業務は、事業のプロセス管理及びアプリケーション開発
  - プロジェクトリーダーとしての経験を通し、相手側を配慮するマナーを学ぶことができた
- ・現代自動車株式会社 インターン
  - 2017 年 2 月～2017 年 3 月、韓国内営業本部所属リサーチ業務担当者
  - 主な業務は、リサーチ、プレゼンテーション、市場調査
  - インターンを通して様々な部署との協調及びチームワークを学ぶことができた

#### 趣味・特技

- ・趣味
  - 料理すること（週 2，3 回）
  - 想像すること（毎日 2，3 回）
- ・特技
  - 飲みにケーション、仲直りさせること

#### その他

- ・受賞
  - 第 15 歩兵師団安保講師選抜大会(2013)/最優秀賞授賞  
「兵士たちの安保教育」発表
  - 第 2 回ランセス韓国経済新聞プレゼンテーション チャレンジ(2011)/奨励賞授賞  
「オンラインゲームを通じて韓国社会の差別問題克服」発表

#### 学業で注力したこと

「プロセスの効率」や「知識の活用」に興味を持っていた私は大学に進学した後、二つのキーワードをより深く研究するため、経済学と経営学を専攻としました。その過程で、「マーケティング管理」と「消費者行動」の科目を受講しました。二つの科目はチームプレゼンテーションが評価項目として含まれていましたので、チームリーダーだった私は協業プロセスの効率を高める方法を工夫しました。また、正確な知識を参考にするため、教授にご指導を頂いたり、論文を読んだりしました。しかし、市場で通じるマーケティング戦略は樹立できませんでした。なぜなら、その戦略の中心には消費者がいなかったからです。

その後戦略を樹立する度、私は消費者側の立場で考えることだけではなく、消費者側のデータをより多く集めるため、頑張りました。その結果、同僚に消費者のニーズを満たせる戦略だと思ってもらえる戦略を樹立することができるようになりました。この経験のおかげで、今まで追い求めた二つのキーワードの真の意味も分かるようになりました。なお、データ管理にも興味を持つようになり、この経験を期にデータベースを学び始めました。

#### 学業以外で取り組んだこと

私はプロジェクトリーダーとして「K-square」というアプリケーション開発プロジェクトを担当した経験があります。「K-square」というプロジェクトは有名ではないアイドルグループたちに自分たちのファンとのコミュニケーションができるチャンネルを作ってあげるプロジェクトでした。このプロジェクトを成功させるため、韓国のオンラインプラットフォーム会社パンドラティービーと研究開発コンソーシアムを構成しました。私が働いていた会社は映像コンテンツ企画と製作、パンドラティービーは持っていたオンラインチャンネルでの広報及びアプリケーション開発を担当することになりました。

企画段階を含め、約7ヵ月間プロジェクトが行われました。私はプロジェクトリーダーとして全ての利害関係者たちとの異なる意見を調整し、担当者らが自分の業務をより効率的に処理できる環境作りに励みました。なお、アプリケーションを開発するため、初めて開発者たちと協業することになり、彼らと力を合わせてアプリケーション開発を完成させました。その時の私は開発ツールの知識さえ持っていなかったけど、協業して貰った担当者が私の意図をよく理解してくれたので、計画どおりに開発業務が進行されました。この経験を通し、もっと効率的に協業するためには担当者らの業務に対する理解度を高める必要があるということ気付くこともできました。

#### 自身のパーソナリティー

私は「コネクター」として、人と人の間に入って、考えられる人間です。私は今まで職場は無論日常生活においても周りの人と話をしながら、相手を理解しようと努力して参りました。これにより多くの人と良好な関係を築くことができ、仕事においても共通の目標を達成することもできました。

チーム内で効率的に協力するためにも、「コネクター」としてコミュニケーション能力や協調性が重要だと考えております。現代自動車株式会社の国内営業本部でインターンとして働いた時、私は法人営業部の先輩社員の業務を手伝い、バンポ支店の売上高増加に寄与した経験があります。その時、ある先輩社員が来訪客の対応により主要法人営業の業務を行えていない状況を知ってから、来訪客の対応業務を進んで担当することにしました。私はできる限り親切に対応し、お客様の話をメモを取りながら傾聴することを優先しました。私が答えられない、知らない内容はすぐに先輩に報告し迅速に処理しました。その日、法人営業の件も来訪客の件もうまくできましたので、心深く嬉しかったです。これによって、「コネクター」としての能力を発揮することだけではなく、共通の目標も達成することができました。

#### 日本で働きたい理由

私が日本で働きたい理由は私の就職活動の二つの軸を満たす条件が日本にあると考えたからです。私の就職活動の軸の一つは、「社会人として周囲に認められるかどうか」ということです。私は周りの人から認められた時、さらに自分の仕事を頑張ろうと思うようになるタイプです。子供の頃から、私の親はいつも私がグローバルな舞台で、自分の能力を発揮し、活躍することを望んでおりました。いつの間にか私もグローバルな舞台で活躍し、今まで私を育ててくれた親の期待に応え、認められようと思えるようになりました。

二つ目の軸は「グローバルな人材に成長できるかどうか」ということです。私にとってグローバルな人材とは「世界的なレベルの技術や精神を身に付け、自分が勤めている会社、そして産業の成長に寄与できる」人材です。日本製造産業の「ものづくり」の精神やサービス産業の「おもてなし」の精神は世界的なレベルのことだと思います。だからこそ、日本で働くようになったらこのような素晴らしいことを身に付け、グローバルな人材になれると信じるようになりました。

このような理由で、私は日本で働いている自分の将来を描いております。日本で働きながら、世界的なレベルの技術や精神を身に付けることだけではなく、携わっている産業を先導したいと思っています。

#### その他

成均館大学経済学部に入學した以来、私は今まで1つの質問に答えを探そうと努力して参りました。その質問は「世の中を豊かにするため、私は何をすべきか」でした。この質問に答えを見つける過程で、文系だった私が興味を持つようになったのはIT業界、もっと具体的にはウェブ・アプリケーション開発者でした。過去にも人々の生活レベルを上げたのは見えない所でも自分に与えられた仕事をコツコツやって来た技術者たちだと私は思ったからです。

その技術者たちのように私も四次産業革命の時期が到来した時、更なる発展に寄与するため、プログラミングの言語であるJAVA, HTML5, JAVA SCRIPT, JSPを身に着けました。まだ、プログラムやアプリケーションを自由に作るレベルまでは至っておりませんが、基本的な作動原理や概念はちゃんと理解しております。なお、codeを読んで理解し、そのcodeを活用することまでもできると思っております。

大学時代に探した質問の答えはこれで終わりますが、これからは新しい質問である「世の中と私が勤める企業を良くするため、私は何を生み出すべきか」に答えを出せるよう頑張りたいと思っています。